

AI/DX分野の子会社 リヴァイ

**企業のAI活用を人材育成と環境の両面から支える「リバラボ構想」を始動
AI環境構築パッケージ「アイプラ」の提供を開始 第1弾はゲーム業界向け**

プロフェッショナル・エージェンシー事業を展開する株式会社クリーク・アンド・リバー社(本社:東京都港区、代表取締役社長:黒崎淳、以下C&R社)のAI・DX分野の子会社であるリヴァイ株式会社(本社:東京都港区、代表取締役CEO:脇康平)は、大手企業との取り組みの中から生まれた「リバラボ構想」を始動し、その一環として、企業のAIオーケストレーションシステム構築をワンストップで実現するAI環境構築パッケージ「アイプラ」の提供を開始いたしました。第1弾はゲーム業界向けに、生成AI人材育成パッケージ「アイトレ」とあわせて、企業のAI活用を「人」と「環境」の両面から支援してまいります。

リバラボ構想とは



「リバラボ構想」は、企業へのAI導入を、人材の育成から業務環境の構築まで一貫して推進する、リヴァイのAI導入トータルパッケージ構想です。AIを使いこなす人材を育てる生成AI人材育成パッケージ「アイトレ」と、AIを業務工程に組み込む環境をつくるAI環境構築パッケージ「アイプラ」の2つを柱に、企業が「AIに代わられる」のではなく「AIで変わる」ための取り組みをワンストップで支援いたします。

アイトレとは



「アイトレ」は、2026年4月より提供している生成AI人材育成パッケージです。本サービスでは、企業に対し3つのプロジェクト(アカデミー・ガバナンス設計・分析)を体系化して生成AI活用の定着をサポート。各企業の課題・規模・AI活用レベルに応じてカスタマイズし、アカデミー(AI活用スキルの定着支援)・ガバナンス設計(社内ルール整備・リスク管理)・分析(AI活用状況の可視化・効果測定)の3領域を一気通貫で提供いたします。

[https://prtimes.jp/main/html/rd/p/0000000014.000123829.html](https://prt看mes.jp/main/html/rd/p/0000000014.000123829.html)

アイプラとは



このたび提供をスタートした「アイプラ」は、企業のAIオーケストレーションシステム構築をワンストップで実現するAI環境構築パッケージです。業界ごとの専用版をシリーズで展開し、第1弾はゲーム業界向けです。ゲーム業界向けでは、開発工程にヒット予測AIを組み込んでタイトルのヒット率を高める「攻め」と、開発・運営からバックオフィスまでの業務工程にAIエージェントを組み込んで効率化する「守り」の両面から支援いたします。

アイプラ 〜AIオーケストレーションプラットフォーム〜

AIで「速くなる」だけでなく、これまでできなかったことが、できるようになる

Discover 【見つける】

着手前に、データと事例で打ち手を見極める

- 社内外の情報・動向をAIが常に収集・要約
- AI 膨大な過去事例から類似ケースを瞬時に発見
- AI 着手前に複数案の効果を予測しGo/NoGo判断

これまで 調べられる範囲に限界、経験と勘で判断
AIで可能に 事例と予測を比べてから決められる

Grow 【育てる】

現場の知見を蓄積し、次の仕事に活かす

- 問い合わせの一次対応をAIで効率化
- AI 顧客ごとの変化を検知し一人ずつ個別に対応
- AI 現場の声・ノウハウを全件分析しナレッジ化

これまで ノウハウは属人化、顧客対応は後追ひ
AIで可能に 知見を資産化し、先回りに対応

Create 【つくる】

白紙からではなく「たたき台」から始める

- AI 生成AIで企画書・設計案を数分で複数案作る
- 企画書・資料・図面の作成をAIが補助
- 画像・映像・翻訳などの制作をAIが補助

これまで たたき台作りに数日、比較は1〜2案
AIで可能に 数分で複数案を出し、比べて磨ける

Validate 【確かめる】

AIが抜け漏れとリスクを先に洗い出す

- AI 提出・公開前に相手の反応をAIで事前検証
- 規程・法令・品質基準との照合をAIで自動化
- AI AIが24時間データを監視し異常を検知

これまで チェックは一部だけ。問題は後で発覚
AIで可能に 全件チェックでリスクを早期に発見



設計にあたっては、業界ごとの業務工程に合わせて、次の4つの考え方を大切にしております。

(1) 工程に組み込む

個別の作業を効率化するだけでなく、企画から運営までの工程全体にAIを組み込みます。

(2) 意思決定を支える予測AI

「続けるか、見直すか」といった判断に、AIの予測をフィードバックします。

(3) 各社の環境に合わせる

固定のパッケージではなく、各社の体制や既存ツールに合わせてAIエージェントの組み合わせ（オーケストレーション）を設計・構築します。

(4) 企業内で使うほど育つ

各社の利用状況やナレッジを蓄積・学習させることで、使うほどその会社にあったAIへと育てていける設計です。

第1弾「アイプラ for ゲーム業界」



第1弾の「アイプラ for ゲーム業界」は、ゲーム業界出身メンバーの知見をベースに、大手ゲーム会社との取り組みを通じて得たノウハウを融合して開発いたしました。ゲーム開発では、企画を進めるか見直すかの判断を、各工程で担当者の経験と勘に頼るケースも多々ありました。ヒットが見込めない企画に開発を続けることは大きな損失ですが、早い段階でそれを見極める仕組みはありませんでした。「アイプラ for ゲーム業界」は、制作の効率化に加えて、この意思決定の精度を高めることを目的としております。



アイブラ for ゲーム業界

人が担ってきた作業をAIへ。人は「決める・創る」に集中し、ゲーム開発をより効率的に、より合理的に。



＜主な特徴＞

(1)【攻め】タイトルのヒット率向上-予測AIを開発工程に組み込む

- 企画書の内容から特徴を抽出し、類似タイトルや自社・市場の実績との関係から売上を予測します。
- 予測に影響する要因、価格や予算を変えた場合の変化、予測の上限・下限をあわせて提示します。
- 企画・試作・開発・運営の各工程で都度フィードバックを返すため、見込みの薄い企画を早期に見直し、有望な企画に資源を集中できます。
- 予測エンジンには、同じくC&RグループでAI/DX分野を手掛ける株式会社IdrasysのAI予測プラットフォーム「Forecasting Experience」を採用しています。

(2)【守り】ゲーム会社の業務全般を効率化 — あらゆる業務工程にAIエージェントを組み込む

- 開発・運営からバックオフィス業務まで、あらゆる業務工程に複数のAIエージェントを組み込み、各社の体制や既存ツールに合わせて設計・構築します。
- 固定のパッケージではなく、各社の開発プロセスに合わせてカスタマイズすることを前提としています。

(3)ひとつのダッシュボードで、企画から検証まで

- 企画立案、プロトタイプの検証、ユーザー分析までをダッシュボードを経由して進められます。

導入のご相談について

「アイブラ for ゲーム業界」の導入のご相談を随時受け付けております。各社の開発プロセスに合わせたカスタマイズを前提に、予測AIの導入とAIオーケストレーションの構築をご提案いたします。また、「アイトレ」による人材育成とあわせてご相談も承ります。

▼「リバラボ」紹介ページ

<https://livalab.livai.jp/>

「アイブラ」の今後の展開について

「アイブラ」は、ゲーム業界を皮切りに、デジタルマーケティング、映像、医療など、C&Rグループが展開する18の分野へ順次拡げていくことをめざします。

アイブラ ～18の専門分野への展開構想～

まずはゲーム分野で実績をつくり、共通の業務フローで18の専門分野へ横展開する



展開ステップ

STEP 1 ゲーム分野で先行導入し、実績をつくる

- ・企画～運営の4フェーズにAIを実装（新ゲーム開発プラットフォーム）
- ・工数削減と「新たにできるようになったこと」を事例化

STEP 2 映像・AI/DX分野へ横展開

- ・共通の業務フロー（見つける→つくる→確かめる→育てる）を適用
- ・制作・開発プロセスが近い分野から順に展開

STEP 3 18の専門分野へ拡大

- ・医療・建築・法曹・会計など、各分野の専門家の知見をAIに実装
- ・分野ごとの事例・ナレッジをアイブラに蓄積し、展開を加速

C&R Group Network
の基盤で展開

Fields
18

Professionals
463,000名

Clients
57,000社

コメント



リヴァイ株式会社 代表取締役CEO 脇 康平

「本日、この発表の日を迎えられたことを大変嬉しく思います。AIの進化が加速度的に進む現代において、当社が提供するソリューションが、日本企業の皆さまやそこに携わる人々の力強い一助となることを確信しています。」



リヴァイ株式会社 プロジェクト運用責任者 大塚 実

「ゲーム業界向けの『アイブラ』は、あくまで第一歩です。業務の工程にAIを組み込み、人の経験とAIの予測を組み合わせる判断の精度を高めるという考え方は、あらゆる業界に通じるものです。『リバラボ構想』のもと、『アイトレ』で人を育て、『アイブラ』で環境を整える取り組みを、業界を問わず多くの企業へ広げていきたいと考えています。」

【C&RグループのAI/DX関連サービスについて】

C&Rグループでは、株式会社リヴァイが生成AIの企業向け研修サービス「アイシル」やAIチャットボット開発サービス「LivAIBOT」、企業向け生成AI人材育成パッケージ「アイトレ」、生成AI活用のコンサルティング事業や人材事業等を展開し、業務の効率化の課題を解決するソリューションを提供するほか、株式会社Idrasys(アイドラシス)がAI搭載ドキュメント検索システム「SmartKMS」やAIチャットボットサービス「SmartRobot」、AI予測プラットフォーム「Forecasting Experience」を提供しています。C&Rグループはこれからも、AIやDXなど、最先端の技術を活用したさまざまな取り組みを通じて、ミッションである「プロフェッショナルの生涯価値の向上」と「クライアントの価値創造への貢献」の実現をめざしてまいります。

▼生成AIの企業向け研修サービス「アイシル」(リヴァイ)

<https://corp.livai.jp/lp/aishiru>

▼AI搭載ドキュメント検索システム「Smart KMS」(Idrasys)

<https://www.intumit.jp/smartkms.jp/>

▼AIチャットボット開発サービス「LivAIBOT」(リヴァイ)

<https://corp.livai.jp/lp/ai-chatbot/>

▼AIチャットボットサービス「Smart Robot」(Idrasys)

<https://www.intumit.jp/smartrobot.jp/>

▼企業向け生成AI人材育成パッケージ「アイトレ」(リヴァイ)

<https://www.cri.co.jp/news/006210.html>

▼AI予測プラットフォーム「Forecasting Experience」(Idrasys)

<https://forecasting-experience.idrasys.co.jp/>

【C&R社のAI/DX関連サービスについて】

C&R社は1990年の創設以来、プロフェッショナル・エージェンシーのパイオニアとして、企業合同説明会やキャリア相談、セミナーなど、プロフェッショナルの皆さまのキャリアアップとスキルアップをサポートしてまいりました。人工知能(AI)やIoT(モノのインターネット)、ビッグデータなどに携わる先端IT人材の方々には、求人やプロジェクトをご紹介する情報サイト「Symbiorise(シンビオライズ)」を展開しております。また、DXやデータ活用をご検討中の企業の方々には、「C&R DX STUDIO」を通じてデータ人材を活用したサービスをご紹介するほか、DXに関する無料相談窓口サービス「DXの森」を展開しております。

▼先端IT人材のための求人・案件サイト「Symbiorise」

<https://symbiorise.com/>

▼企業向けDX無料相談窓口サービス「DXの森」

<https://www.cri.co.jp/news/004974.html>

▼DX・データ活用関連サービス「C&R DX STUDIO」

<https://datasolution-cr.com/>

■リヴァイ株式会社 会社概要

本 社 : 東京都港区新橋四丁目1番1号 新虎通りCORE

設 立 : 2023年5月

代 表 者 : 代表取締役CEO 脇 康平

事業内容: 企業向けAIコンサルティング、生成AIの受託開発、AI人材の派遣・紹介・プロシエアリング、AI研修、メディア運

U R L : <https://corp.livai.jp/> (コーポレートサイト)

<https://x.com/LivAIxCreator> (公式Xアカウント)

https://x.com/aili_livai (公式アンバサダーアイリXアカウント)

リヴァイは、あらゆる領域のAIスペシャリスト人材ネットワークを保有するAI人材バンクです。また、プロフェッショナル・エージェンシー事業を展開するクリーク・アンド・リバー社のAI/DX分野の子会社です。AIチャットボット開発サービス「LivAIBOT」や生成AI活用のコンサルティング事業や人材事業等を展開し、業務の効率化の課題を解決するソリューションを提供しています。また、ゲーミフィケーションを用いた生成AIプロダクト開発も行っています。

■株式会社クリーク・アンド・リバー社 会社概要

本 社 : 東京都港区新橋四丁目1番1号 新虎通りCORE

設 立 : 1990年3月

代 表 者 : 代表取締役社長 黒崎 淳

拠 点 : 東京(本社)・大阪・札幌・仙台・福島・さいたま・横浜・川崎・高崎・金沢・名古屋・京都・神戸・高松・広島・福岡・熊本・那覇/ソウル・上海・ロサンゼルス・モントリオール

事業内容: 映像、ゲーム、Web、広告・出版、作家、舞台芸術、建築、AI/DX、アスリート分野のプロフェッショナルに特化したエージェンシー事業(派遣・紹介)、プロデュース事業(開発・請負)、ライツマネジメント事業(知的財産の企画開発・流通)を展開しています。C&Rグループとしては、医療、IT、会計、法曹、ファッション、食、ライフサイエンス、CXO、アグリカルチャー分野で同事業を展開しており、その分野は合わせて18にまで拡大しています。

U R L : <https://www.cri.co.jp> (コーポレートサイト)

<https://www.cri.co.jp/website-sns/> (公式サイト・SNS一覧)

<https://www.creativevillage.ne.jp/> (プロフェッショナル×つながる×メディア「CREATIVE VILLAGE」)

